

公 表 日

平成30年 8月23日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	I C T技術を活用した砂防・河川C I Mモデル検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 島本 卓三 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契約年月日	平成30年 8月23日
契約業者名	(一財) 日本建設情報総合センター
契約業者の住所	東京都港区赤坂7-10-20
契 約 金 額	31,924,800円(税込み)
予 定 価 格	31,924,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 8月24日
履行期間(至)	平成31年 2月28日
備考	入札情報サービス(P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 I C T技術を活用した砂防・河川C I Mモデル検討業務
2. 履行場所 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住 所：東京都港区赤坂 7-10-20 赤坂セブンスアヴェニュービル
会社名：一般財団法人 日本建設情報総合センター
電 話：(03)3505-2981

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、砂防および河川行政が保有する各種データについて、C I Mモデルを作成し、併せて各種データとの連携の可能性について検討を行い、効率的な管理の資料とするとともに、3次元データやV R（仮想現実）の有効な活用方策について検討を行い、災害時の現場状況の把握や職員の現場スキルアップへのツールとするものである。

2) 業務の内容

本業務は、砂防および河川行政が保有する各種データについて、I C T技術を活用した情報の連携を図るためC I Mモデルを作成し、受注者が用意する実証環境においてその効果を検証し、併せて各種データとの連携の可能性について検討を行うものである。

また、災害時の現場状況の把握や職員の現場スキルアップへのツールの一つとして、3次元データやV R（仮想現実）の有効な活用方策について検討を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を33者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「目的、条件、内容の理解度」は最も優れた評価であり、かつ特定テーマの「C I Mモデルの情報共有方法に関する留意点」に対する技術提案について優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 品質調査課長